








〈本体商品の取付情報〉



年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H12/8~H16/4	ZZE123G系 ZZE122G系 ZZE124G系 NZE121G系 NZE124G系 CE121G系	CD・カセット一体AM/FMラジオ付車 (M.OP)			×					注1	×	×	
		2D窓口付車 (ラジオレス)	標準モデル [2D]	1D	○					注2,5	◎	◎	[10] 
		ワイド2D窓口付車 (D.OPのオーディオ付)	標準モデル [2D]		×	KK-Y40D II (K)	 注4	2,500円	注2,14	◎	◎		
			Wモデル [W2D]						注2,15	—	◎	[10]  注15	

- (注1) メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FMマルチ電子チューナーラジオ (GとXタイプにメーカーオプション) はフロントパネルが異形で、純正クラスター窓形状も異なるため取付不可。但し、純正クラスター部品の「セーフティパッド」(純正品番: 55406-12320-B0……黒色の場合で、他の色は未確認)、および純正ブラケットの「ラジオ&ステレオブラケット」(純正品番: 86212-12350……左側用、86211-12370……右側用) を購入すれば、KK-Y40D II (K) を使用して交換取付けが可となります…… (その場合の取付けについては、最下段の「ディーラーオプションのオーディオ付車」の項を参照してください)。なお、純正部品の価格は段階的に変更されていますので記載していません。また、販売が終了していたり、代替品番になっている場合もありますので予めご承知おきください。詳細についてはディーラーにてご確認をお願いします。
- (注2) まず、ステレオに純正ブラケット (KK-Y45D II (K) または KK-Y40D II (K) 使用の場合はキットに同梱のパネルも) を取付け、次に純正クラスターを組付けて (この時、純正ブラケット部のツメをクラスターのガイド溝4ヶ所に確実にはめ込みます)、ステレオとクラスターが一体の状態です。車両側へ取付けるようにします (車両側へ取付ける際も、このガイド溝部周辺が車両側に確実に入り、また、外れないように取付けます。なお、ステレオを先に車両側へ取付けてしまうと、クラスターのはめ込みがやりにくくなります)。
- (注4) KK-Y40D II (K) には窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R) が同梱されています。
- (注5) ラジオレス車には、純正ブラケットと左右の隙間を埋めるパネルが装着されています。
- (注14) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KY-10P (K) (希望小売価格1,500円、税別) を使用して取付けることも可能です (その場合はKK-Y40D II (K) は不要です)。
- (注15) ワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) は、電源ケーブル RD-N001 (希望小売価格4,000円、税別)、および KY-10P (K) (希望小売価格1,500円、税別) 使用で取付けが可…… AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはトヨタ車用電源コードが付属されていますが、付属電源コードのオプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、付属電源コードの使用は推奨できません。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	[P]
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… トヨタ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。また、D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
[10] 	トヨタ車用配線キット KY-10P (K) が使用可能	別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。[10] はトヨタ10P車用でKY-10P (K) (1,500円、税別) の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に付属のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …… 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト			
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
ワゴン	Fドア	①③	×	×	◇⑮	×	×							×	×	×	×					
	キット使用	②③	☒	□		□																
	インナーバッフル	③⑤	☒	☒	☒	☒															○ ^⑭ リアビ ラー部 トリム	
	Rドア	①⑥	×	×	◇⑮	×							×	×	×						○ リアビ ラー部 トリム	
	キット使用	②⑥	☒	□		□																
	インナーバッフル	⑤⑥	☒	☒	☒	☒																
<p>※H12/8~H16/4車のスベアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法A」に準じます（注⑮参照）。</p> <p>① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ寸法が変則のスピーカーです。</p> <p>② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>③ H14/9にドアトリムの形状が変更されていますが、取付可能です。</p> <p>⑤ インナーバッフルUD-K711（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K521（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>⑥ リアスピーカーなし車の場合は車両側にスピーカー用配線がないため、別売コードなどで配線する必要があります。</p> <p>⑭ リアビラー部トリムに取付可。また、セカンドシートバックの横位置にあるCビラー部への取付けとして、リアクォーターウィンドーの最前方上部位置にブラケットを取付ける取付けも可（リアクォーターウィンドーの中央上方位置はトリムの取付強度が弱いので取付不可）。</p> <p>⑮ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。</p> <p>⑯ スベアタイヤを反転して取付けます。なお、フロアボード下の小物入れが僅かに浮きますが、フロアボードを乗せると浮きをおさえることができます。取付けに使用する付属品：①,③,④,⑤×3,⑥,⑧,⑩,⑬,⑭,⑮,⑰~⑳。</p>																						

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。